



## ●思うように生きる！

人生を振り返ってどんな感想を持っていますかと、90歳を超えた人との話ですが、聞いてみましたら、「らちが明かなかった」と答えました。「こっちの草を取ったら、あっちの草が伸びて来て、その繰り返しの毎日だったけど、田ん中に居るときは、気持ちが清々としたなあ」とも言いました。戦後、間もない時代には、農家に嫁げば食べ物には不自由しないと云う親の思いで、農家に嫁に来たのだそうです。商家の娘でしたから農家の仕事は勿論初めて、毎日へとへとに成って夕飯も作り休むだけの毎日だったことは想像できました。一人の人生の一端ですが、どなたにもある一人一人の歩みは、本当に重いものです。

近頃は、健康維持のためにウォーキングの時間を探しては幼稚園から、川辺小学校コース、水角コース、赤崎コース、また、保育園から総合公園周回コース、富多江戸川小中学校コースと名前を決めて歩くようにしておりますが、慣れてきますと、あいさつは勿論ですが、昔の地域の話や私の父や母の話もしてくれる方もおります。ご自身の若い頃に楽しんだ、お針の仕事、家族の話、幼稚園の卒園生のその後の話など、足を止めちゃって悪いね〜！と言いながら、いろいろなことを聞かせて貰えるように成りました。「みんな施設や病院に入っちゃてさ、わたしや幼稚園で子どもと一緒に遊びたいよ」という話が出まして、何とかそんな機会を幼稚園で作りたいと思いながら現場の先生に相談をしました。今までも祖父母参観として行ってきましたが、形に成らないかも知れないけれど、**遊びに来て〜！**の気持ちを伝えて、形に囚われないで一緒に過ごせる時間を作りましょう！と思い立っております。日にちは、9月13日(月)の午前中にしましょう！と言うところまでで内容は未定です。皆様にご提案を頂きたいと思えます。まだまだ世間では71歳の若者ですが、どなたもが自分の思うように生きている、生活していると思えるのです。どなたもが、これさえなければ自由で幸せなんだがな〜！と何かを抱きながら乗り越えようと努力をしていること、見方を変えますと、そんな風にも感じます。しかし、人は時間をかけて居心地の良い休み場所を作り、居心地の良い楽しみを見付けて暮らせるように作られて居ることを、周囲の方々を見て感じませんか。生れてから両親や家族、そして関わってくれた沢山の人の影の中で、人間社会で生きてゆく力を獲得してきました。その中の多くが、社会の規範、周囲との距離感、心情を受け止める気持ちなどの影響を受けての成長の歩みは、どなたも同じかと思いません。そして、その経験の中で心地よかったこと、自分が生かされたこと、出来なかったことが出来るようになったこと、知らなかったことが分かったこと、そして、素敵な人に会えたこと等など、その時代に心に響いたことの積み上げが、今の自分の夢であったり目指す事に成っているんだと思っています。幼児期においても、周囲が思うように関わってくれたら、すべての子が意欲のある人に育ちます。と著名な心理学者が述べております。矛盾との戦いの時代を生きる幼児期ですが、沢山の事を学び自立に向けて歩む人生は、きっと、きっと思うような人生を歩んでくれるはずです。誰にも真似の出来ない人生を歩んでくれる事でしょう。だって、私達も、その様に生きているのですから。